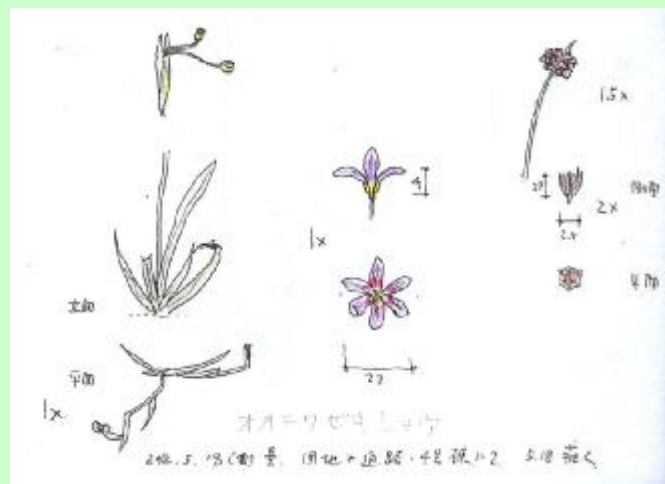


見ぬま田んぼ・野草スケッチ「ニワゼキショウ」庭石菖

分類、科：アヤメ科 属：ニワゼキショウ属

花言葉：「繁栄」「豊かな感情」



毎年団地の空き地の芝生の中に小さな白や赤紫の花が夏のうち群生し咲き続けています。

解説にもあるように、花色が青味がかかったものはオオニワゼキショウとの雑種とのこと、来年注意して見てみよう。



「ニワゼキショウ」

| | |
|--|---|
| 世界： | 雑草的な種が帰化植物となったもの |
| 生育地： | 芝生や草地など |
| 茎 丈： | 10～20cm |
| 葉 | 幅 2～3mm |
| 花期： | 5月から6月、受精すると、一日でしぼんでしまう。 |
| 花・花色： | 直径 5mmから6mm 程度、花弁は6 枚、白のものと赤紫のものがあり、中央部はどちらも黄色である。 |
| 種子：果実 | さく果は直径約 3mmの球形 |
| 特徴： | 雌しべが花被より長いなど、日本のニワゼキショウとは異なる特徴をもっている。 花色が青味がかつたものはオオニワゼキショウとの雑種。 |
| 由来 | |
| 写真と一覧表はWikipedia から、ニワゼキショウからもお借りしました。 21. 11. 6 | |